

○ 会 議 録

会 議 名	令和4年度 第2回 基山町都市計画審議会専門部会			
開催年月日	令和4年10月18日（火）			
開催場所	基山町役場 3階 301会議室			
開閉会日時	開会	9時25分		
	閉会	11時15分		
出席者並びに 欠席者 出席 7名 欠席 1名	氏 名	出・欠	氏 名	出・欠
	柴田 久	出	宮崎 厚志	出
	久保山 多喜子	出	栗野 久明	出
	堀田 政二	欠	原 則幸	出
	水田 久男	出	梁井 正義	出

傍聴者 1名

～ 9時25分 開会～

発言者：事務局（伊藤）

定刻前ではあるが、本日出席予定の委員の皆様お揃いのため、令和4年度第2回基山町都市計画審議会専門部会を開催する。それでは、はじめに定住促進課長の山田よりご挨拶を申し上げます。

発言者：山田課長

本日は忙しい中ご出席いただき、感謝申し上げます。前回の1月の会議から時間は空いてしまいましたが、その間に庁内各課から意見を求めて計画の内容を作り上げている。今回のマスタープランの中で、農地として守るべきエリアと市街化を進めていくエリアを新たに設定したいとの考えから、地元に対して意見交換の場を設けるなどして検討を行い、素案の中に記載している。

まだ素案の段階であるため、資料の中でお気づきの点やご意見があれば是非お聞かせいただいで、反映させたいと考えている。皆様からの忌憚のないご意見をお願いします。

発言者：事務局（伊藤）

これより議事に入るが、進行は柴田部会長をお願いします。

発言者：柴田部会長

承知した。それではこれより議題に入る。都市計画マスタープランの素案について、事務局から説明をお願いします。

発言者：事務局（浅海係長）

前回の専門部会で出た意見、1月に実施した地域別懇談会での意見、庁内各課から出た意見を踏まえ、都市計画マスタープランの素案を作成した。

本日の会議では、前回の会議までに既にご意見をいただいている1、2章については説明を省略させていただき、3章以降について説明をしたいと思う。3、4章で一旦説明を区切り、皆様からご意見をいただいた後に、5、6章について説明・意見聴取を行う流れとしたい。

説明は、業務委託をしている昭和株式会社から行う。

発言者：昭和株式会社（高木氏）

（素案の71ページから102ページまでを説明）

発言者：柴田部会長

ただいまご説明頂いたが、ご意見などはあるか。

発言者：委員（栗野委員）

90ページの図について、第7区には既存の宅地があるが産業エリアないし産業振興エリアに設

定されることに対して、地域別懇談会等で違和感を感じるといった住民からの意見はあったか。

発言者：事務局（浅海係長）

1月の意見交換会では直接的にエリア分けに関する意見はなかった。既存宅地の住民の方々については、当然今後もそのまま生活を続けていただき、将来的にその辺りの土地を手放したいとなったときには、それをしやすくする意味合いがあるといった説明もさせていただいた。

発言者：委員（栗野委員）

承知した。

また、79ページから80ページの表については、最終的に81ページの図にまとめられているのであろうと思うが、若干の読みにくさを感じる。表に凡例を入れるなどして多少読みやすさを改善できないか。

発言者：柴田部会長

各自治体で都市計画マスタープランを作られているが、共通して言える大切なことは、多くの人に計画に興味を持ってもらうこと、読んでもらうことである。図のサイズを大きくするとか図の解像度を上げたりして、全体的に見やすい計画書を作ることが大事なので、修正ができる箇所はどのように修正できないか。

例えば、81ページのような図についてはページ番号が見えなくなるくらい図を大きくしたり、あるいは79～81ページをまとめてA3一枚にするといったことができないだろうか。

発言者：委員（原委員）

「図1を参照」と記載するなど、どの図のどのあたりの説明なのかわかるようにしたらいいのではと思う。

発言者：事務局（浅海係長）

全体的な構成については、より分かりやすくなるよう見直しを検討する。

発言者：委員（梁井委員）

これまでは線路沿いを中心に市街地、市街化区域というイメージで設定されているかなと思うが、町全体を見ると線路沿いだけではなくて、鉄道の次に交通の便がよいとなると自動車となるため県道17号線付近も発展してくると思う。今後どうやって農業を守っていくかというのが課題のなかで、県道17号線の東側には圃場整備された優良な農地が多い一方で、西側はほとんど圃場整備されていない。であれば、鉄道から西へ市街地を設けるだけでなく、県道17号線沿いにも市街地を設けてもいいのではないかと個人的には思う。

基山町は自然環境が良いと言われているが、それを活かすためにもキャンプ場周辺やそこまでの道路、駐車場を整備したりして、半日から1日過ごせるような森林公園を作ってはどうか。

また、既存の集落の中では空家が問題になっているところもある。50戸連たん制度の要件緩和やまとまった土地での開発を行う等をして、土地の有効活用をできるようにした方がいいと思う。

発言者：事務局（浅海係長）

要件緩和等に関しては、県とも協議が必要なことなので、今後検討していく。

発言者：柴田部会長

森林公園については、観光客・訪問客のアクセスを改善させるということも含むと思うが、現時点で具体的にどこにどのような施設を作る、ということに記載するのは町としても難しいだろう。しかし、可能性を検討することは重要であるため、公園関係のページに文言を追加してみてもどうか。

私の方から追加意見で、76 ページの②教育+idea について基山が誇る文化や歴史を広く発信とあるが、差し支えなければ具体的に○○や○○等の文化や歴史遺産といった形で基山独自のものをに入れてもらえないか。このページだけでなく他のページにも出てくると思うが。というのも、どこの市町でも通用するような内容のマスタープランではもったいない。基山のここに住みたい、と思わせるような具体的な地区名、行事名、史跡名等があれば、これを読んだ人に基山町にもっと興味を持ってもらえると思う。

他に意見がなければ、次の章の説明を事務局から願います。

発言者：昭和株式会社（高木氏）

（素案の 103 ページから 121 ページまでを説明）

発言者：柴田部会長

この章についても、図は大きくするなどして見やすくしてもらいたいのと、まちづくり方針図に関しては、拠点やエリア、ゾーンなどが重なっていて、住民の方がこの図を見ても自分の家がどのエリアに属しているのかわかりにくいと思うので、そのあたりも改善できればいい。

それと、地域 1、2、3 という名称ではなく、例えば「けやき台周辺地域」等、語句を聞くだけでほしいこの辺りかというような名称に変えた方がいいと思う。

また、これは質問になるが、第 2 章で町の課題を整理し、第 5 章でも地域別方針としての課題をまとめているが何か意味があつてのことか。

発言者：事務局（浅海係長）

10 月 11 日に開催した庁内検討会議において、地域毎の特性を踏まえ、各地域の住民の意向や地域別懇談会で出た意見から課題を整理した方が良いという意見があつたため、そのようにしている。

発言者：柴田部会長

町全体だけでなく地域毎の課題を記載するというのは他の自治体ではあまりしていない基山町独自の素晴らしい内容であるため、そういった趣旨のことを章の冒頭にでも追加した方がいいと思う。

発言者：委員（水田委員）

素案の中で青字になっている箇所は黒字にしないのか。

発言者：事務局（浅海係長）

青字になっているところは前回の計画から引き継いだ内容のところであり、公表する際には黒字に変更する。

発言者：委員（水田委員）

都市計画マスタープランの計画期間の設定は 20 年とされているが、期間が長いように感じる。この期間というのは一般的なもののなのか。

発言者：事務局（浅海係長）

20 年という計画期間はおよそこの自治体でも一般的なものである。計画の 3 ページにも記載はしているが、計画期間は 20 年間としているが、社会情勢の急激な変化など、必要に応じて見直すというようにしている。

発言者：柴田部会長

第 6 章実現化方策の中にも、見直しに関する文言を入れてもいいのではないかと。

発言者：委員（栗野委員）

20 年間という計画期間を踏まえての話になるが、地域 3 の中で塚原長谷川線について触れられていないが、そうすると今後 20 年間で整備をする予定はないということにならないか。もちろん道路整備に関しては優先順位もあると思うが、黒谷線や塚原長谷川線について今後の方針や整備の検討について触れておかないといけないのではないかと。

発言者：事務局（浅海係長）

ご指摘のあった点について、文言を追加する形で修正を行う。

発言者：柴田部会長

集落環境の記述については、現在行われている地域活動の名称や地区名を具体的に入れるようにしてもらいたい。

発言者：委員（栗野委員）

道路に関してもう一点、生活道路について。コミュニティバスが通っている道路でも幅が狭くて離合ができないところがある。そういったところの改善に関する記述が必要ではないかと。

発言者：事務局（山田課長）

コミュニティバスの運行している生活道路については、町の道路維持管理計画で記載があるため、この計画においても追加記載する。

発言者：柴田部会長

第6章が都市計画マスタープランの中では大事な部分であり、現時点で町が力を入れて取り組んでいる施策等があればもう少し具体的に記載した方がいい。そうすることで見直しの際に、現行の方針が実現されたのかどうかをわかりやすく検証できる。

また、6-2-1. 計画的な事業実施の中にもあるように、財源というのは重要であるため、国や県の補助金等の財源名に触れて、「〇〇補助金を活用した〇〇事業を進めていく」といった内容で記載しておけば、計画内容を実現する際の参考にもなると思う。

私からは以上だが、その他意見はないか。ないようであれば、本日の審議は以上となる。事務局に進行をお返しする。

発言者：事務局（伊藤）

ありがとうございました。

これをもって、令和4年度第2回基山町都市計画審議会専門部会を終了させていただく。皆様お疲れ様でした。

～ 11時15分 閉会 ～